

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和 8 年 6 月 29 日（月曜） 9 時 30 分～10 時 50 分
場 所	大阪市役所本庁舎 5 階秘書課会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与、寺本特別参与 （職員等）： 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長 外）
論 点	令和 8 年度企画広報、広報紙について
主 な 意 見	（令和 8 年度企画広報について） ・市の施策について知ってもらえるよう、LP（ランディングページ）からの流入及び流入後の動線を考える必要がある。 ・音声広告に予算を使うという考えもよいが、WEB 広告と違い LP（ランディングページ）に到達する率が落ちるため、音声広告によるページビューの向上事例を確認しておくこと。 ・WEB 広告にはショート動画を使用すること。また、スキップできない仕様に設定することは良い。 （広報紙について） ・新たに使用検討しているヒラギノ UD 丸ゴ Std は、やわらかい印象で誰でも読みやすい文字フォントで良い。 ・紙面の読みやすさは、文字のフォントだけでなく、行間や記事の両側の余白の大きさなど総合的に勘案すること。 ・文字始めに余裕を持たせたり、記事のタイトルの行間と本文の行間に変化をつけたほうが、より読みやすくなる。 ・記事中、本文と比して日程等情報部分の行間を 2 割程度狭く変えるとブロックに見えて見やすい。
結 論	本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当